

200億円経費削減に向けての取組

平成16年度予算・定数・機構編成での取組結果

平成16年度予算・定数・機構編成においては、厳しい財政状況を踏まえ事業の見直しを行うとともに、現在取組を進めている事務事業の総点検と連動させ、約80億円の経費削減効果を生み出した。

効果額
約80億円

1 人員削減 約34億円 (職員数 約450人減)

- …清掃・処理場管理事務所業務の一部委託化
地下鉄駅務業務の委託拡大
学校給食調理業務の委託拡大 など

注) 具体的な数値は、16年4月に行う機構改革及び人事異動後に確定する

2 事務事業の効率化 37億円

- …市長等交際費の見直し
各団体等への補助金(28件)の見直し
光熱水費等各施設における経費の節減 など

3 その他 9億円

- …職員給与の調整手当の見直し
退職手当支給率の見直し
公債発行割引料及び手数料の削減

今後の取組

現在、取組を進めている事務事業の総点検や、市役所改革市民会議からの提言など市民からの意見を踏まえた、市役所改革プランの策定と実行(市民の視点・生活感覚による見直し)など、新たな視点による効率化を推進し、200億円の経費削減の実現を目指していく。

問い合わせ先
市役所改革推進室
211-2061 担当 林、高棹(カサオ)